

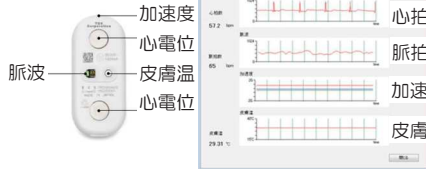
医用情報科学科3年 学生実験紹介

ICT（情報通信技術）と健康管理・医療・福祉が融合したデジタルヘルスが産業界から期待され、デジタル家電機器メーカーから携帯端末を用いてバイタルデータ（生体情報）を収集し、健康管理を行う機器が数多く発売されています。

活動量計



EPSON PULSENSEホームページより転載
<http://www.epson.jp/products/pulsense/>



TDKホームページより転載
https://product.tdk.com/info/ja/products/biosensor/biosensor/slimee_btl/index.html#about

脈拍の検出にLEDを使用

計測データはBluetooth通信によってスマートフォン、PCで管理

パルスオキシメーター

血中酸素飽和度の計測



コニカミノルタホームページより転載
<https://www.konicaminolta.jp/healthcare/products/pulseoximeters/pulsox1/index.html>

赤色LEDと赤外LEDを使用

携帯型血糖計

血液中のグルコース濃度の計測

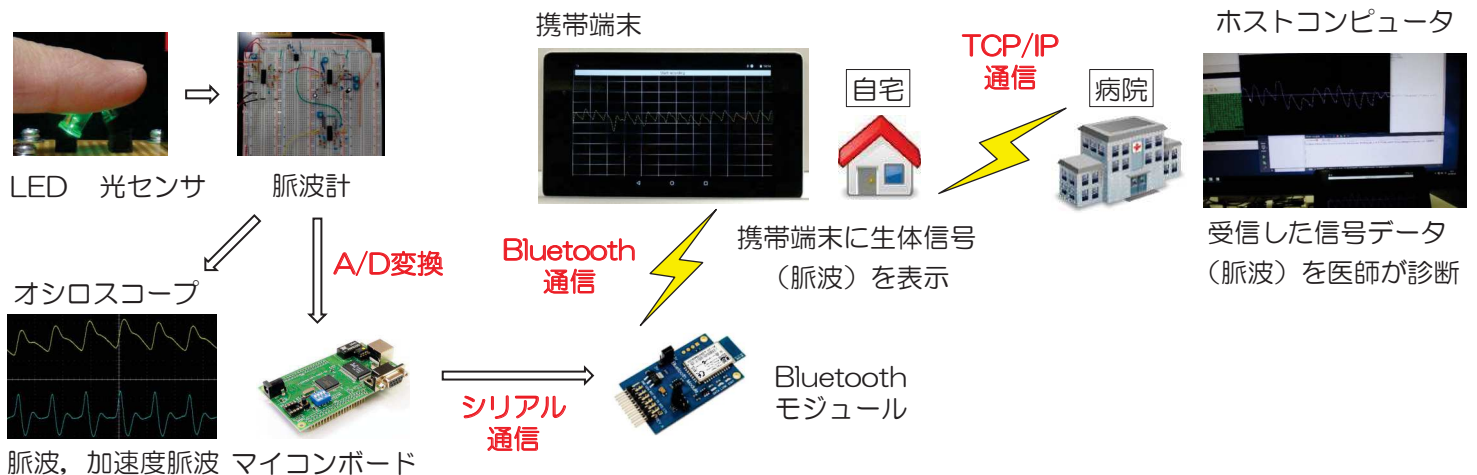


テルモホームページより転載
<https://mcs.terumo.co.jp/guideline/index.html>

検出にLEDを使用

医用情報科学実験では医療機器やデジタルヘルスの領域で用いられるソフトウェア技術とハードウェア技術、これらを医療に活用するための応用システムを実践的に学びます。

光電式脈波計の作製、遠隔医療システムの構築



筋電計の作製、アナログ→デジタル変換、デジタル信号処理、センサ情報とコンピュータグラフィックス

